

天プラ・ワークショップシリーズ2013

人に伝わる 人を集める  
 “ちらし”のつくり方

# ちらしづくりワークショップ

2012年、大好評だった「ちらしづくりワークショップ」を今年も開催します。  
 舞台のちらしを軸に、人に情報が伝わり、人を集めるちらしづくりのヒントを伝授していただきます。  
 事例・グループワークを交えた、実践的ワークショップです。  
 今回はちらしのプラン段階で、劇団側や制作者（プロデューサー）との関わりについても考える機会として、  
 劇団「柿喰う客」（東京）の制作である齋藤努さんをゲストにお迎えします。是非ご参加ください。

日時：2013年6月16日（日） 10:30 — 16:30 途中昼休憩あり

会場：岡山県天神山文化プラザ 午前=第1練習室 午後=第4練習室

講師：グラフィックデザイナー 京 (kyo.designworks) アシスタント講師：イラストレーター/デザイナー チャーハン・ラモーン

ゲスト：プロデューサー 齋藤 努 (ゴーチ・ブラザーズ) \*齋藤氏は午前中のみ参加となります。\*齋藤氏のプロフィールは裏面をご覧ください。

対象 ————— ちらしの制作に関わっている方・興味がある方

- 〈受講〉 ・ご自分が関わって制作したちらし（デザイン・制作・劇団・主催者など、どんな立場でも構いません、舞台ちらし以外でも可）をお持ちください。  
 ・ワークショップ後半では、課題に基づいてグループでちらしを制作、お互いに講評していただきます。  
 ・レクチャーでご紹介するちらしの実物などを資料としてお渡します。  
 \*ちらしをお持ちでない方も受講していただけます。

〈聴講〉 ・ワークショップを通して見学していただけます。（質疑応答にはご参加いただけます。）

料金 ————— 〈受講〉 一般 1,500円 学生 500円 〈聴講〉 一般・学生とも 500円

定員 ————— 〈受講〉 20名 〈聴講〉 15名程度（いずれも定員になり次第締切）

お申込・お問合せ ——— 必要事項をご記入のうえ、メール、電話、FAX、郵送または、天神山文化プラザ2F文化情報センター（担当：菅田）までお申込ください。  
 （① 氏名 ② 電話番号・メールアドレス（当日までにご連絡差し上げる場合がございます） ③ 性別  
 ④ 所属団体があれば団体名 ⑤ 〈受講〉 または 〈聴講〉 ⑥ 一般 または 学生）

お申込受付 ————— 岡山県天神山文化プラザ2F文化情報センター（担当：菅田）〒700-0814 岡山市北区天神町8-54  
 電話：086-226-5005 ファックス：086-226-5008  
 メール：mariko\_sugata@o-bunren.jp \*件名を「ちらしづくりワークショップ」としてください。

お申込締切 ————— 2013年6月11日（火）

講師プロフィール：

京 きょう (kyo.designworks)  
 グラフィックデザイナー。東京を拠点に、パフォーマンスアート全般のフライヤー、フェスティバルのアートディレクション・デザインなどを手掛けている。また、劇団制作者や公共ホール職員などを対象とした宣伝美術ワークショップも行う。サンプル（主宰：松井周）では劇団立ち上げより一貫したアートワークで好評を得る。2013年3月、天プラ名作劇場「楽屋」のちらしデザインを担当。  
[www.kyodesignworks.com](http://www.kyodesignworks.com)

チャーハン・ラモーン

イラストレーター/デザイナーとして関西を中心に活動。「御堂筋kappo」(2008)や「大阪現代演劇祭」などでアートディレクション、水都大阪公式パンフレット(2012)などのイラストを手掛ける。その他、カンパニーデラシネラ「カルメン」、林英世ひとり語り、突刺金魚など小劇場の宣伝美術も多く制作している。



主催：岡山県天神山文化プラザ  
 (指定管理者(公社)岡山県文化連盟)  
 〒700-0814 岡山市北区天神町8-54  
 tel.086-226-5005 fax 086-226-5008

ちらしづくりワークショップは、ちらしに必要な情報、より良い伝え方・見せ方・デザインについて考えるワークショップです。  
 イラストレーターやワードなど、アプリケーションの技術を指導する講座ではありません。あらかじめご了承ください。